

横浜みどりアップ計画とは

横浜市は大都市でありながら、市民生活の身近な場所に水や緑の環境を有しています。この緑の環境を生かし、また、次世代に引き継いでいくため、市は平成18年に策定した「横浜市水と緑の基本計画」に基づき、「横浜らしい水・緑環境の実現」に向けて、水と緑の環境を育む様々な取組を展開しています。さらに、平成21年度からは、「横浜みどり税」を財源の一部に活用した重点的な取組として「横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)」を推進してきました。

緑の保全・創造は継続的に取り組むことが重要であり、これまでの取組の成果(5ページ)や課題(6ページ)、市民意見募集の結果(6ページ)などを踏まえ、平成26年度以降に取り組む「横浜みどりアップ計画」(計画期間:平成26-30年度)を策定しました。計画の理念と目標を次のように定め、市民や事業者の皆様とも連携しながら、その実現を目指します。

計画の理念: みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜

5か年の目標

1 緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します

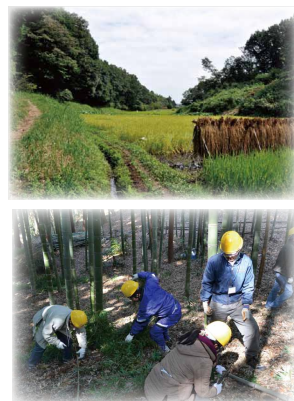
緑地保全制度の指定により担保される樹林地が増加、
水田の保全面積が増加、市街地で緑を創出する取組が進展 など

2 地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます

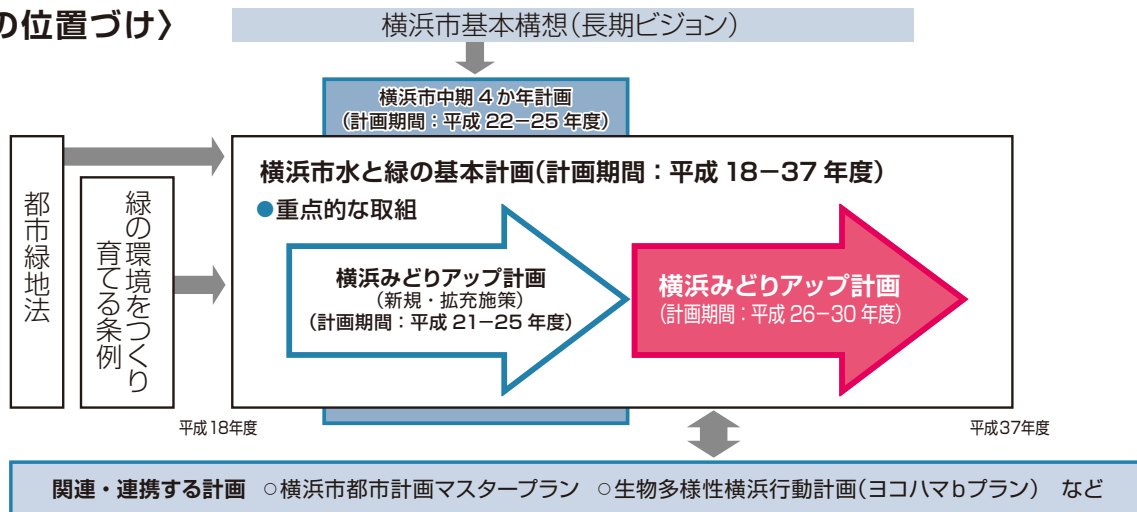
森の保全管理など生物多様性に配慮した取組の進展、緑や花の創出により
街の魅力・賑わいが向上 など

3 市民と緑との関わりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

森に関わるイベントや農作物の収穫体験、地域の緑化活動など、
市民や事業者が緑に関わる機会が増加 など



〈計画の位置づけ〉



計画を進めるための財源について(横浜みどり税)

横浜市では、緑の保全・創造に取り組むために必要な、安定的な財源を確保するため、平成21年度から市民の皆様にご負担いただいている「横浜みどり税」について、引き続き平成26年度から30年度までご負担をお願いし、この計画の重要な財源の一部として活用していきます。

対象	税率	延長期間
個人	市民税の均等割に上乗せ900円/年※	平成26年度から平成30年度
法人	年間均等割額の9%相当額/年	平成26年4月1日から平成31年3月31日までの間に開始する事業年度分

※所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方は課税対象から除く

計画の体系・5か年事業費

総事業費 約485億円(約130億円)

※()は、うちみどり税 ※みどり税以外の財源として、国費・市債・一般財源等があります。※端数調整により、合計値が整合しないことがあります。



取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む 366億円(67億円)

施策1 325億円(36億円) 樹林地の確実な保全の推進	事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り 325億円(36億円)
施策2 38億円(30億円) 良好な森を育成する取組の推進	事業② 生物多様性・安全性に配慮した森づくり 37億円(30億円)
	事業③ 森を育む人材の育成 0.7億円(0.7億円)
施策3 3億円(1億円) 森と市民とをつなげる取組の推進	事業④ 市民が森に関わるきっかけづくり 3億円(1億円)



取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる 40億円(17億円)

施策1 37億円(17億円) 農に親しむ取組の推進	事業① 良好な農景観の保全 11億円(6億円)
	事業② 農とふれあう場づくり 26億円(11億円)
施策2 3億円(-) 地産地消の推進	事業③ 身近に感じる地産地消の推進 3億円(-)
	事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開 0.7億円(-)



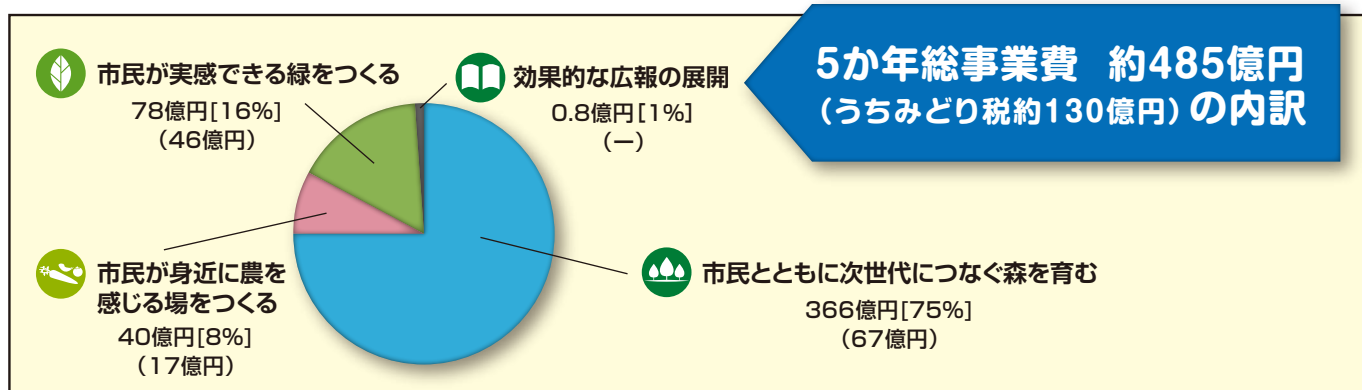
取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる 78億円(46億円)

施策1 48億円(22億円) 市民が実感できる緑を創出する取組の推進	事業① 民有地での緑の創出 3億円(2億円)
	事業② 公共施設・公有地での緑の創出 45億円(19億円)
施策2 30億円(25億円) 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進	事業③ 市民協働による緑のまちづくり 9億円(9億円)
	事業④ 子どもを育む空間での緑の創出 5億円(0.8億円)
	事業⑤ 緑や花による魅力・賑わいの創出 16億円(15億円)



効果的な広報の展開 0.8億円(-)

事業① 市民の理解を広げる広報の展開 0.8億円(-)



横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）

平成 26 年度事業目標



取組の柱 1：市民とともに次世代につなぐ森を育む

施策方針/事業・取組	平成 26 年度 事業目標	平成 26 年度事業費 [百万円]	
		総額	横浜 みどり税 充当額
施策 1：樹林地の確実な保全の推進			
①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取事業			
(1) 緑地保全制度による指定の 拡大・市による買取り	・緑地保全制度による新規指定面積： 100ha ※買取見込面積：18.4ha	5,984	(602)
施策 2：良好な森を育成する取組の推進			
②生物多様性・安全性に配慮した森づくり事業			
(1) 森づくりガイドライン等を 活用した森の育成	・ガイドライン等を活用した維持管 理：推進 (対象：市民の森、ふれあいの樹林等、 まとまった樹林のある公園) ・保全管理計画の策定： 樹林地：3か所 公園：2か所	739	(580)
(2) 指定された樹林地における 維持管理の支援	・樹林地維持管理助成：130 件		
(3) 生物多様性に配慮した防災 性・安全性の向上	・法面の整備：2か所		
(4) 間伐材の有効利用	・チップの貸出し：推進		
③森を育む人材の育成事業			
(1) 森づくりを担う人材の育成	・森づくり活動団体（個人）の育成等 ：推進 ・森づくりボランティアへの情報発 信、広報・PR の充実：推進	14	(14)
(2) 森づくり活動団体への支援	・森づくり活動団体への支援 (樹林地)：10 団体 ・森づくり活動団体への支援 (公園)：10 団体		

施策方針/事業・取組	平成 26 年度 事業目標	平成 26 年度事業費 [百万円]	
		総額	横浜 みどり税 充当額
施策 3：森と市民とをつなげる取組の推進			
④市民が森に関わるきっかけづくり事業			
(1)	森の楽しみづくり	・イベント実施及び広報活動 イベント等の実施：36 回	65 (25)
(2)	森に関する情報発信	・市民の森・ふれあいの樹林ガイ ドマップ作成：推進 ・ウェルカムセンター（5館）の 運営：推進	



取組の柱2：市民が身近に農を感じる場をつくる

施策方針/事業・取組	平成26年度 事業目標	平成26年度事業費 [百万円]		
		総額	横浜 みどり税 充当額	
施策1：農に親しむ取組の推進				
①良好な農景観の保全事業				
(1)	水田の保全	<ul style="list-style-type: none"> 水田保全承認面積：累計 120ha 水源確保施設整備：2 か所 	218	(108)
(2)	特定農業用施設保全契約の締結	<ul style="list-style-type: none"> 制度運用 		
(3)	農景観を良好に維持する取組の支援	<ul style="list-style-type: none"> 良好に維持されている農地の面積：680ha 田園景観保全水路整備：1 か所 共同利用設備の整備：5 件 		
(4)	多様な主体による農地の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> 長期貸付開始農地：2.0ha (累計 64.3ha) 		
②農とふれあう場づくり事業				
(1)	様々なニーズに合わせた農園の開設	<ul style="list-style-type: none"> 収穫体験農園の開設支援：2.5ha 市民農園の開設支援：1.2ha 農園付公園の整備：3 か所 (1.0ha) 	595	(249)
(2)	市民が農を楽しみ支援する取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと村・収穫体験等：14 回 恵みの里・農体験教室等：86 回 あぐりツアーの開催：4 回 農ある地域づくり協定：ワークショップ等開催 農体験講座：5 回 		

施策方針/事業・取組	平成 26 年度 事業目標	平成 26 年度事業費 [百万円]		
		総額	横浜 みどり税 充当額	
施策 2：地産地消の推進				
③身近に感じる地産地消の推進事業				
(1)	地産地消にふれる機会の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・直売所等の支援：10 件 ・青空市運営支援：5 か所 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・緑化用植物の生産・配布 ：26,000 本 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信・PR 活動：推進 	50	(-)
④市民や企業と連携した地産地消の展開事業				
(1)	地産地消を広げる人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・はまふうどコンシェルジュの活 動支援：20 件 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーラムの開催：1 回 	11	(-)
(2)	市民や企業等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・企業等との連携：5 件 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス創出支援：推進 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食での市内産農産物の利 用促進：推進 		



取組の柱3：市民が実感できる緑をつくる

施策方針/事業・取組	平成26年度 事業目標	平成26年度事業費 [百万円]	
		総額	横浜 みどり税 充当額
施策1：市民が実感できる緑を創出する取組の推進			
①民有地での緑の創出事業			
(1)	民有地における緑化の助成	・緑化の助成：13件	62 (49)
(2)	建築物緑化保全契約の締結	・制度運用	
(3)	名木古木の保存	・推進	
(4)	人生記念樹の配布	・苗木の配布：8,000本	
②公共施設・公有地での緑の創出事業			
(1)	公共施設・公有地での緑の創出・管理	・緑の創出：7か所 ・創出した緑の維持管理：推進	861 (311)
(2)	公有地化によるシンボリックな緑の創出	・事業推進：1か所	
(3)	いきいきとした街路樹づくり	・18区で推進	
施策2：緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進			
③市民協働による緑のまちづくり事業			
(1)	地域緑のまちづくり	・地域緑化推進事業：22地区 (新規6地区、継続16地区)	264 (264)
④子どもを育む空間での緑の創出事業			
(1)	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出	・緑の創出：20か所 ・芝生等の維持管理：推進	93 (15)
⑤緑や花による魅力・賑わいの創出事業			
(1)	都心臨海部の緑花による賑わいづくり	・都心臨海部で推進 ・緑花の維持管理：推進	214 (184)



効果的な広報

施策方針/事業・取組	平成 26 年度 事業目標	平成 26 年度事業費 [百万円]	
		総額	横浜 みどり税 充当額
①市民の理解広げる広報の展開			
(1) 計画の周知や実績報告	<ul style="list-style-type: none"> 各戸に届く広報よこはまの特集ページの利用 計画、実績概要の作成、公共施設等への配架 電車など交通広告や各種メディアの活用 市の工事等の現場に統一的な看板等を設置 多くの市民の目にふれる公共施設などで横断幕等によるPR 市民認知度の調査 	18	(-)

	平成 26 年度事業費 [百万円]	
	総額	横浜 みどり税 充当額
平成 26 年度事業費計 ※四捨五入の関係により、合計が一致しないことがあります。	9,186	(2,401)